

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)池田市井口堂2丁目計画	階数	地上3F
建設地	大阪府池田市井口堂	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2020年7月15日
敷地面積	1,576㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社丸山翔
建築面積	784㎡	確認日	2020年7月15日
延床面積	2,012㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社丸山翔



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	93%
③上記+②以外の	93%
④上記+	93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
音環境: 2.8	機能性: 2.9	生物環境: 1.0
温熱環境: 3.0	耐用性: 3.2	まちなみ: 3.0
光・視環境: 3.0	対応性: 2.6	地域性: 2.5
空気質環境: 3.7		

#### LR 環境負荷低減性

**LRのスコア = 3.0**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物外皮の: 5.0	水資源: 3.4	地球温暖化: 3.2
自然エネ: 3.0	非再生材料の: 3.0	地域環境: 2.8
設備システ: 2.4	汚染物質: 3.0	周辺環境: 3.2
効率的: 3.0		

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 館内禁煙 耐用年数の長い外装/内装仕上材および配管材を使用している 節水型便器を使用している	0
<b>Q1 室内環境</b> 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 館内禁煙	<b>Q2 サービス性能</b> 耐用年数の長い外装/内装仕上材および配管材を使用している
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 出来る限りの緑化をしている	
<b>LR1 エネルギー</b> BPI <sub>m</sub> =0.73	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型便器を使用している
	<b>LR3 敷地外環境</b> 光害チェックリストの過半にチェックしている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0050

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)池田市井口堂2丁目計画						
	建設地	大阪府池田市井口堂						
	用途/区分	病院						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						2	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.2	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.4	2	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							